

## 食品ロス大国

日本の家庭やスーパー、コンビニなどの廃棄する食品の量は、年間600万トンに及ぶといわれています。

どれほどの規模かという、毎日10トントラックで1700台分が捨てられている勘定らしい。飽食の時代と言われて久しい。「食品ロス大国」の汚名をぜひとも返上したいものです。

スーパーなどで見切り品を購入した様子をSNSで投稿すれば、飢えに苦しむ世界の子供の給食支援ができます……。

そんなキャンペーンが今月末まで展開されている。1投稿あたり、120円が国内の協賛企業から給食支援に充当される仕組みといわれています。国連世界食糧計画(WFP)の関連事業です。多くの人に参加を呼びかけたい。

今年のノーベル平和賞は、そのWFPに決まりました。食糧などの人道支援を目的に創設された機関です。被災地や紛争地域などで緊急物資の配布や栄養状態の改善などに尽力してきました。平和賞の選考責任者は、「新型コロナウイルスにより飢餓の被害は急速に拡大している。食糧は最大のワクチンである。」と貢献を讃えた。

毎年、ノーベル賞を予想する英国のブックメーカーによると、今年の平和賞の有力候補のひとつは世界保健機関(WHO)です。コロナ対策に尽力した、という読みでした。分断されがちな国際協力の枠組みを維持するべきではないか。今回の授与にはそんな願いも込められているかもしれない。

都商会 鎌野



## コロナと日常

コロナが流行して生活様式が一変した。懇親会は激減し、夜の街に飲みに出ることもほとんどなくなってしまった。その代わり、家に毎日いてテレビ等を観ながら何か食べちゃうので、体重は減らない。コンビニに行くと、ついつい買いだめしてしまい、それも結局すぐに全部食べてしまう。その繰り返しだ。休みの日も家にほとんどいて、運動不足なのは間違いない。これがコロナ下の私の生活です。

コロナの日本での感染者は10月23日現在で95,242人、死傷者は1,697人ですが、子宮頸がん予防ワクチンを廃止したことにより子宮がんが死亡する人の増加予想が4,000人だそうです。前にも書きましたが、正月に毎年、餅を喉に詰まらせて亡くなる方が1,600人いるそうだ。自分がコロナに罹って死ぬのは確かに怖いし、ましてや自分が感染して他人にうつすことはもっと怖いのは間違いない。でも、いつまでもこのままというわけにはいかない。

国のGo Toキャンペーンも始まった。色々な職種が干上がってしまう前に、できることはしていかないと、コロナに罹るまえにコロナという名前に押し潰されてしまうことになりかねない。コロナに罹りたくてかかる人はいないと思う、ただ罹ってしまった人を責めたりする風潮があるのが皆怖いのだ。結局のところ怖いのはコロナよりも人間なのだ!もしも僕がコロナに罹っても、皆さん虐めないで下さい。誹謗中傷しないで下さいね。

英樹

自分のために  
みんなのために



## 配り

第257便

勝亦製材駿河鉄骨株

住まい塾御殿場教室  
TEL (0550) 87-0048  
FAX (0550) 87-1237  
〒412-0035 御殿場市中山518番地

賜りし今日の生命の有難く

手を合わすなり父母の霊前

林なをみ



秋草に混じれる花穂このうえなき

暗赤色こそ吾亦紅なれ  
勝亦りつ子



## 学びました

最近やらせていただいた工事での話。システムキッチンと浴槽の入れ替え工事と床壁の改装。先行した配管工事が終わって一応通水試験。お湯水共に良好に出ました。

ところが数日後の夕方に奥様からお湯が出ないのご連絡が。急いで確認しに行くも全くお湯が出ていない、原因不明。確認の時には出ていたお湯が、、、となるとエコキュートの故障なのか？もしや配管間違いなのか、、、エコキュートからはエラーメッセージは出ていない、床下に潜って確認するも配管の間違いも異常も見当たらない。エコキュートのタンクから直接排水してみると熱いお湯が出ている。しかし蛇口からは冷たい水が・・・

いったいどこが悪いのか。エコキュートのメーカー点検をしてもらっても異常なし。しかし本来出湯する管から水が逆流している。という事は宅内の配管に異常が有ることになる。しかし今回の工事でつないだ配管は間違いようがないくらいにシンプルだ。現に何度も正常接続を確認している。となるとそのほかのお湯を使っている既設の混合水栓の異常、浴室のシャワーや洗面化粧台の混合栓の止水をし確認してみる。しかし変化なし。おかしい。ほかにお湯を使う場所があるのか？、、、判らない、と、勝手口付近の洗濯機に目が行った。お湯のハンドルがある！

お湯が出なくなった日、洗濯機の移動をしている。その際水を止めた。そして再度洗濯機を設置した際にお湯のハンドルに触ってしまったらしい。わずかに開いたお湯の蛇口から洗濯機によって止水された水道水が給湯配管に逆流し、その水圧でエコキュートのお湯を抑え込んでしまった、そういう事らしい。

蓋を開ければなんてことはないのだが、私も水道工事店もエコキュートのサービスマンもその原因を予想出来なかった。お施主様にはご迷惑をお掛けしてしまったが、こんな事例が起こりうるのだと貴重な経験をさせてもらいとても勉強になりました。まだまだ学ぶことは沢山ありますね。

柳田 敏和



## つまづく



年齢を重ねていくと、芸能人でも知り合いでも、年齢の近い人の訃報に接することが多くなる。つい最近話したばかりの人が、1ヶ月後にはもうこの世からいなくなってしまう。自然の摂理だが、この世の無常さを考える。私的には、この世に絶対というもの一つだけで、生まれてきたものは必ず終わりがあり、地球という星も終わりがある。と思っている。よく魂は永遠だ。という方がいらっしゃるがその人がそう考えているのであれば別に否定しない。明日はなるかわからない。交通事故にあうかもしれないし、どこぞの山が噴火するかもしれない、大きい地震があつて被災するかも知れない。だから、今日を精一杯生きなければとヒトは言う。それはそうだと、頷くが、なかなかこれが、生活に追われ・・・そんなことを考えていると、その時の心に『おっ』と引かかる言葉や体験がある。(面白いものです)今回は、アドラー心理学。フロイト、ユングはなんとなく、フロイトの本も手元にあったなあ。程度ですが。アドラー『人は過去の原因によって突き動かされるのではなく、いまの目的に沿って生きている』人生(生き方)とはいつでも選択可能なものであり、過去にどんなつらいことがあったとしても、これからどう生きるかには関係ない。人は変わらないのではなく、ただ『変わらない』という決心を下しているに過ぎない。いま幸せを実感できない人に足りないのは、能力でもないし、お金でもないし、恵まれた環境でもない。変わる事(幸せになること)に伴う『勇気』が足りないのだ。いかがでしょうか？躓いたねがみです。

ねがみ

## ヘルニアと筋肉

椎間板ヘルニアになった方にしかわからないかもしれませんが、運動不足や無理な姿勢での作業が続くと、あっ…これ以上やるとヘルニア再発しそうだ、というサインのようなものを感じ取るようになるのです。

今回も、その兆候がみられたので、一生懸命予防体操を行っていたのですが、ちょっとしんどくなってきました。そもそも基本的に腰まわりの筋肉が衰えているのが原因なので、この際だから筋肉をつけようと思い、膨らんできたお腹周りをいじめることにしました。

毎日、少しずつですが、足上げ腹筋とプランク、スクワットと体感のトレーニングを散歩の後行うようになりました。こういったことは、毎回三日坊主になりがちな私ですが、今回は1ヶ月継続して続けております。

ちょっとやったからといっていきなり成果が出るわけでは無いのですが、お腹周りが少しスッキリしてきた気がします。気のせいじゃないと良いのですが、今日はやらないでもいいかと一度でも思うと二度とやらなくなる性分なので、毎日少しずつやろうと思います。

正樹

